ここに幸あり

二揚

四六五工　中上四　合　老　四　上　合工五六五上工　六五工中上四

あ　らしもふけば　あめもふる

合　〇乙老　工　中　合四上　合　四　〇老乙　〇　老　〇四上　♭上

おんなのみちよ　なぜけわし

四　合四六　五　工　合工上　上中工　四老乙　〇　合　〇五六五工上

きみをたより　にわたしはいきる

工　合五六　五工五　合　上　上中工　五六♭七六五工六　合　六　中上

ここにさちあり　おおいそら

四　六五工　中上四　合　老　四　上　合　五六五上工　〇合工　合

工　合　工合中上四　合　老　四　上　合　上中上四六　〇合六　♭七六

上　合　上中上四工　六五工中上四

エンディング

工　合　工合中上四　合　老　四　上　合　上中上　六　〇合六　♭七六

上　合　上中上四工

ここに幸あり

二揚

一、嵐も吹けば　雨も降る
女の道よ　何故険し
君を頼りに　私は生きる
ここに幸あり　青い空

二、誰にも言えぬ　傷の後
1心に受けた　恋の鳥」
泣いてのがれて　さまよいゆけば
夜のちまたの　風」悲し

三、しきん　ぬかじや　ふちありていて
いん
なさきぬしまや　わしたうちな
すでいゆかさにてい　うちいわたら
な
たげにさかする　はなでむぬ